

市民と行政の「協働」について学ぶ

つむぎすと講座 2018

【会場】
秋田市中央市民
サービスセンター

定員

30名
託児可
(要予約、先着3名)

申込〆切

8|31金

【受講対象者】

市民と行政との協働や他の活動との連携に関心があり、市民活動団体等に参加している又は活動する気持がある市民等で、秋田市が好きで、ひとが好きの人

「つむぎすと」とは

さまざまな人や団体、地域などを引き合わせたり、助言したり、調整したりして、紡ぐ(つむぐ)役割を担うひとのことです。

講座で得たネットワークや知識を活かし、様々なつながりを紡いで、自主的活動の幅を広げ、市民協働のまちづくりの担い手となることを目指しています。

講師

NPO法人まちづくり学校 大滝 聡

武蔵野美術大学卒業。漆工芸や彫刻などのアーティスト活動を続けた後、1990年デザイン会社(有)オム・クリエイションを設立。2000年、新潟県内の有志でまちづくり学校を設立(2013年第2回まちづくり法人国土交通大臣表彰「まちづくりの担い手サポート部門」受賞、2017年地方自治法施行70周年記念総務大臣表彰受賞)するなど、まちづくりの現場支援や人材育成、コミュニティビジネスの起業家育成・支援を行っている。現在、総務省地域力創造アドバイザー/NPO法人まちづくり学校 代表理事(校長)/有限会社オム・クリエイション 取締役



Step1

9|9[日]

10:00-16:30

市民協働の まちづくり概論

市民協働や市民活動を知る

Step2

9|29[土]

10:00-16:45

地域資源の 見つけ方・活かし方

実際にまちあるきをして、
「まちづくりの種」を探す

Step3

11|17[土]

10:00-16:30

効果的な会議手法

効果的な「話し合い」や
ファシリテーターの役割を知る
ファシリテーショングラフィックの演習

Jump

12|16[日]

10:00-16:30

各グループの協働事業 提案のまとめ

グループで作成した、協働事業提案を
プレゼンテーションする

これまでの事業提案例

- ・『秋田の魅力再発見』H27(市民目線のPR動画作成)
- ・『市民の駅の駅長さん』H27(ひと・まち・情報をつなぐ拠点づくり)
- ・『がんばらない普通のまち』H28(不足人材をリサーチし、情報集約)
- ・『求む!若者の力』H29(祭りをきっかけに若者を呼びこみ、伝統の継承を考える)

講座で作成した提案を実現するための支援策として、「あきたまご」(市民協働サポート交付金)や地域づくり交付金制度があります。ぜひ、実現を目指しましょう!



主催◎秋田市中央市民サービスセンター 協働・分権担当 TEL:018-888-5642 FAX:018-888-5641

申込・詳細についてはホームページかお電話でご確認ください。

<http://www.city.akita.lg.jp/kurashi/kyodo-chiiki/1005345/1009894/1016543.html>



